

精神分析的な視点を学ぶ

2024年度 関門精神分析研究会のご案内

2024年度 関門精神分析研究会についてご案内いたします。

本研究会は、文献講読と事例検討から精神分析や精神分析的な心理療法についての学びを深めていくことを目的とした会です。

前半の文献講読では、参加者は毎月指定された論文を読み、感じたことや思ったことなどを自由に語り合います。この語り合いによって、それぞれがもつ精神分析的な視点はより確かなものに、そしてより豊かなものへと変化していくことでしょう。後半の事例検討では、発表者も参加者も自らの感受したものや思考したことを率直に語り合い、またその場に起きていることについても着目しながら事例理解を深めていきます。このように、私たちが自分自身のところや今ここで起きていることに注意を向けながら思考し続けることは、精神分析的な臨床力を高める上で重要な要素であるように思います。

参加要件は、①臨床心理士や公認心理師の有資格者であること、②事例の提示が可能であることの2点です。関心のある方は下記連絡先までお申し込み・お問い合わせください。

【日時・場所・参加費など】

日時：2024年4月20日（土）14:00～17:00

*原則、第3土曜日の14:00～17:00に開催予定です。

場所：オンライン（GoogleMeet）

参加費：通年参加の場合12,000円、1回毎の参加の場合1,500円

*振込先は参加決定後にご案内いたします。

定員：12名まで

講読文献：事前にメールにてお知らせします。

【お申し込み・お問い合わせ】

兵頭心理オフィス（代表：兵頭）

e-mail：kokoro@hyodo-psychotherapy.com



【主催】

兵頭心理オフィス（兵頭憲二・日本精神分析学会認定心理療法士）、下関臨床心理オフィス（杉本正志・日本精神分析学会認定心理療法士）